第五講・文学的文章③

◆登場人物をとらえる

物語では登場人物をとらえることが大切です。登場人物というと人間だけのようですが、動物や植物でも、人間のように考えたり話したりするものは、登場人物です。

(1) **だれが登場するのかをとらえる。**

それぞれの場面においてだれが登場するのかに注目して、すべての登場人物をとらえます。

(2) **登場人物の性格をとらえる。**

それぞれの登場人物の性格をとらえます。登場人物の心情は場面によって変わりますが、性格はあまり変わりません。

① 性格を直接（ちょくせつ）表した表現をとらえる。

地の文で登場人物の性格を述（の）べているところのほか、他の登場人物がその人物のことをどのように言っているかにも注意します。

② しぐさ・様子・行動からとらえる。

物語中で起きるできごとに対しての登場人物のふるまいから性格をとらえることができます。

(3) **登場人物どうしの関係をとらえる。**

物語に登場する人物（特に主人公）が、他の人物とどんな関係にあるかをとらえましょう。登場人物の立場（地位・職業（しょくぎょう）など）や会話の口調などに注意します。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

一題目　次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

「きっちゃん、きっちゃん」
信雄の声は、子供たちの喚声や祭り囃子に消されてしまった。喜一は小走りで先へ先へと進んでいく。信雄は相当＊狼狽して信雄を捜しているふうであった。何人かの足を踏み、ときどき怒声を浴びて突き飛ばされたりした。境内の手前にある風鈴屋の前でやっと喜一に追いついた。赤や青の短冊が一斉に震え始め、それと一緒に、何やら胸の底に突き立ってくるような冷たい風鈴の音に包み込まれた。信雄は喜一の肩を摑んだ。①喜一は泣いていた。泣きながら何かわめいた。
「えっ、なに？　どないしたん？」
よく聞きとれなかったので、信雄は喜一の口元に耳を寄せた。
「お金あらへん。お金、落とした」
②風鈴屋の屋台からこぼれ散る夥しい短冊の影が、喜一の歪んだ顔に映っていた。

（宮本輝『泥の河』）

＊狼狽＝あわてふためくこと。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問一　――線①「喜一は泣いていた」とありますが、なぜ、喜一は泣いていたのですか。その理由を二つ答えなさい。

問二　――線②「風鈴屋の……映っていた」から喜一のどんな心情（しんじょう）がわかりますか。最もよいものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア　さびしさ　　**イ**　強い不安

ウ　あきらめ　　**エ**　心地よさ

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

二題目　次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

川ぞいのＹ病院の受けつけで、診察券を出して待合室に入ると、

「よっ」

①大きなボストンバッグを下げた、*哲に声をかけられた。正直にいうと、ボサボサ頭で、ところどころほつれのあるセーター姿の哲と話すことは、はずかしかった。

待合室の人々の視線が、みんなぼくたちに集まったような気がした。

「風邪か」

哲の言葉に、だまってうなずいた。

「唐沢君は」

そういってから、ぼくはいいなおした。

「哲は」

「入院しているばあちゃんの洗たく物を取りにきたんだ。なかなか、足がよくならなくてさ」

といって、肩をすくめた。

「②ジュースでも飲まないか」

ぼくは、その場から早く離れたかった。

ぼくが、自動販売機に歩き出すと、

「悪りぃな。おれ、オレンジ」

哲も、すなおにあとをついてきた。

「病院の中、暖房強いから、のどかわいて」

ジュースをいっきに飲みほした哲は、セーターのそでで口をぬぐった。

「それ、哲が、洗うの？」

「うん。③おれしかいないじゃん。といっても、洗たく機がやるんだけどさ」

ぼくは、今まで一度も洗たく機のボタンを押したことがない。

「おれんちのかあちゃん、心の病気で入院してんだ。とうちゃんは、おれが三年生の時、屋根から落ちて死んでさ、大工だったからね。かあちゃん、下の妹産んだばかりで、それで入院したんだ」

ぼくは、ジュースの缶を見ていた。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

「仲、よかったんだね」

「えっ?」

哲は、ぼくのいったことの意味がわからなかったらしく、ききかえしてきた。

「哲のおとうさんとおかあさんさ」

「あぁ、うん。そりゃあ、仲よかった。とうちゃんが仕事休みの日は、よくドライブに出かけたし、家にいると、みんなでよくわらったなぁ。とうちゃんとかあちゃん、十八歳で結婚したんだ。式なんてしてないし、新婚旅行なんてしてないけど、おれたちは世界一仲がいいって、とうちゃんいってた」

哲の言葉が、つまった。

「だからさ、おれ」

哲が、鼻水をすすった。

「男だし、ばあちゃんや妹たち、しあわせにしなくちゃならないんだ。とうちゃんのかわりに」

④ぼくは、もうジュースが飲めなかった。

(上條さなえ『友だちじゃないか』)

*哲=「ぼく」の同級生。おさない妹二人のめんどうをみるため、学校を休みがちである。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問一　「ぼく」は病院へ何をしにきましたか。次の文の□にあてはまることばを文中から書きぬきなさい。

□をひいて、診察を受けにきた。

問二　哲は病院へ何をしにきましたか。それがわかる一文を文中から書きぬきなさい。

□

問三　――線①「大きなボストンバッグ」には何が入っていると考えられますか。次の文の□にあてはまることばを文中から書きぬきなさい。

入院中のばあちゃんの□。

問四　――線②「ジュースでも飲まないか」と言ったとき、「ぼく」はどんな気持ちでしたか。最もよいものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア　哲と話しているところをみんなに見られるのが、はずかしくてたまらない気持ち

イ　だれにもじゃまされずに哲とじっくり話をする機会ができたのを、喜ぶ気持ち

ウ　家のことでいろいろたいへんな哲を、はげましてあげたい気持ち

エ　予想外の場所で友だちに会えたのがうれしく、落ち着かない気持ち

□

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問五　――線③「おれしかいないじゃん」とありますが、洗たくをする人が哲しかいないのはなぜですか。哲の家族の状況をまとめた次の表の空らんにあてはまることばをそれぞれ書きなさい。

とうちゃん	
かあちゃん	
ばあちゃん	
妹たち	まだおさなく、哲がめんどうをみている。

問六　問五の哲とは対照的な「ぼく」の立場がわかる一文を文中からさがし、その初めと終わりの四字を書きぬきなさい。

□□□□　～　□□□□

問七　――線④「ぼくは、もうジュースが飲めなかった」とありますが、これは「ぼく」のどんな様子を表していますか。最もよいものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア　子どもなのに重い責任を負っている哲が気の毒で、なみだを必死にこらえている様子

イ　哲の置かれている状況が予想より良かったので、拍子抜けしている様子

ウ　哲のあわれな身の上話を聞いて、どうなぐさめたらよいか考えをめぐらせている様子

エ　家族に対して何の責任も負っていない自分を哲と比べ、気が引けている様子

□

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第五講　文学的文章③

一題目

問一　・(例)お金を落としてしまったから。
　　　・(例)信雄とはぐれてしまったから。　(順不同)

問二　イ

二題目

問一　風邪

問二　入院しているばあちゃんの洗たく物を取りにきたんだ。

問三　洗たく物

問四　ア

問五　〈とうちゃん〉(例)屋根から落ちて死んだ。
　　　〈かあちゃん〉(例)心の病気で入院している。
　　　〈ばあちゃん〉(例)(足を悪くして)入院している。

問六　ぼくは、　～　がない。

問七　エ

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。